

略歴 2026(令和 8 年)1 月現在

氏名 佐藤公治 さとうこうじ 67 歳 1958 年生 昭和 33 年 5 月生 戊年
現職 日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院 病院長
Director of Japanese Red Cross Aichi Medical Center Nagoya Daini Hospital
名古屋大学医学部整形外科 臨床教授
愛知県病院協会 会長、あいち 5 病協 会長
名古屋大学整形外科同門会(名整会) 会長
名古屋大学医学部学友大会 2026 委員長

職歴
1983 年 昭和 58 年 3 月 国立徳島大学医学部卒
1984 年 昭和 59 年 4 月 名古屋大学 整形外科入局
1989 年 平成元年 7 月 名大整形医局に帰局 脊椎・脊髄班に所属
1990.12-1991.6 7 か月退職、メルボルン大阪ヨットレース参加(太平洋縦断往復)
1995 年 平成 7 年 5 月 名古屋大学 整形外科 助手、平成 9 年 医局長
1998 年 平成 10 年 4 月 同 講師
1999 年 平成 11 年 4 月 名古屋第二赤十字病院 整形外科部長
2012 年 平成 24 年 4 月 同 副院長
2018 年 平成 30 年 4 月 同 院長
2021 年 令和 3 年 4 月 日本赤十字社愛知医療センター センター長
2021 年 令和 3 年 7 月 病院名称変更(八事日赤)
日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院 院長
現職

現在役職
1999 年 損害保険料算出機構、自賠責顧問医
2007 平成 19 年 6 月から 愛知県社会保険診療報酬請求書審査委員会審査委員
整形外科 健保保険者代表、2021 令和 3 年 6 月愛知県整形外科主任
2012 日赤整形外科部長会発足、元事務局長、現顧問
2014 平成 26 年 4 月から 名古屋大学医学部整形外科 臨床教授
2014 平成 26 年 4 月から 愛知県弁護士会紛争解決センター専門委員
2019 令和元年 7 月から 愛知県日本病院会支部 理事
2020 令和 2 年 5 月から 愛知県病院協会 理事、2021 令和 3 年 5 月から常務理事、
2024 令和 6 年 5 月より県病会長、あいち 5 病協会長
2021 令和 3 年 11 月から 一般社団法人 名古屋大学整形外科同門会(名整会)会長
2023 日赤医療経営士会 代表

専門医・認定医 整形外科専門医(16-108408 号)、脊椎脊髄外科専門医(002-013)、リハビリテーション専門医(28-00977 号)指導医(90607 号)、日本骨粗鬆症学会認定医
専門 脊椎・脊髄外科、腰椎内視鏡・低侵襲脊椎手術、整形外科一般
低侵襲脊椎手術関連は日本のパイオニア
脊椎脊髄病学会外科指導医 平成 15.10.16 第 10173 号 2003 年、名誉指導医
委員 日本整形外科学会(会員 ID942716) 代議員(2021.4-, 2023.4-, 2025.4-)、中部地方名
大枠 8 人の一人
日本脊椎脊髄神経手技学会 JPSTSS 元理事(2013 学術集会会長、2023 年名誉理事)
日本整形外科超音波学会 JASOU 元幹事(2013 学術集会会長、2023 名誉会員)
日本低侵襲脊椎外科学会 JASMISS 元世話人(2014 学術集会会長、2023 名誉会員)
日本最小侵襲整形外科学会 MIOS 元世話人(2018 学術集会会長、2024 名誉会員)
日本最小侵襲脊椎安定術(MIST)研究会 幹事(2009-2015 初代代表、2012 学術集会
会長) (20)現 日本最小侵襲脊椎治療学会(MIST)学会理事、中部 MIST 研究会
世話人(顧問)、名誉会員。2026JASMISS 名誉会員
東海脊椎外科研究会 元幹事、元常任幹事
中部整形災害外科学会 元評議員、2024 功労会員
愛知整形外科医会役員 理事(救急災害担当)
名古屋大学整形外科脊椎班所属、NPO-Nagoya Spine Group 初代理事
日赤災害対策委員・日赤国際医療救援部員
名古屋市医師会昭和区役員(八事日赤班班長)
一般社団法人 脊柱管内治療研究会(ISCT,TSCP) 理事、2018 初代元代表(元理
事長)
NPO あいち臓器提供支援プログラム 理事
FFN-J NPO 法人日本脆弱性骨折ネットワーク 評議員、2026.2 月第 13 回学術集
会会長
1999 八事(やごと)整形会 初代代表(2018 年 3 月まで)、2002 八事整形医療連携
会 初代代表 (現 小林和克)、名古屋整形外科連携会 初代幹事(現 小林和克)、
2011NPO 名古屋整形外科地域医療連携支援センター 初代理事長 (現 寺本隆)、
現顧問
一般社団法人東海地域医療・介護連携推進センター 202?理事
日本マネジメント学会愛知県支部 理事、2025 日本マネジメント学会 評議員
日本舞台医学学会 2024 評議員
災害医療(国際救援・国内救護)
2001 年 西部インド地震 赤十字国際救援
2005 年 スマトラ沖津波 赤十字国際救援
2011 年 東日本大震災 日赤救護活動

その他、国内災害へ多くの職員を派遣、院内災害対策本部長として活躍

2013-2018 年 日赤愛知県支部災害医療コーディネーター

地域医療連携

早くから大腿骨頸部骨折地域連携パスを運用。ロコモアドバイスドクターとして
地域でリエゾンロコモ予防を啓発。2011 年 NPO 立ち上げ <http://norh.umin.jp/>

整形外科医 11 名 整形統括(現)部長は小林和克

(脊椎脊髄専門医 2 名、関節専門医 3 名、手外科・外傷 1 名)、多くの後進を指導
外来 火曜 09:00-12:00 予約制、セカンドオピニオン外来あり

法研 Best Doctors 2024-2025(2012 から), Doctors of doctors(T-Pec 中部地区評議
員)

講演得意テーマ

低侵襲脊椎手術(MISt, MIST ミスト)、脊椎脊髄の慢性疼痛、地域でのリエゾンロ
コモ予防(大腿骨頸部骨折地域連携パスに合わせて骨粗鬆症と転倒予防、健康寿命の
延伸、二次骨折予防(FLS)、チームビルディング、リーダーシップ、医療安全、JCI、
TQM、医療経営ゼミ、病院経営、赤十字の救援救護活動(災害医療)、自己への挑戦
(チャレンジ、ヨット、防災アマチュア無線)など話題豊富。

以上